

令和6年度予算

社会の変化や 災害を乗り越え

明るい未来へ

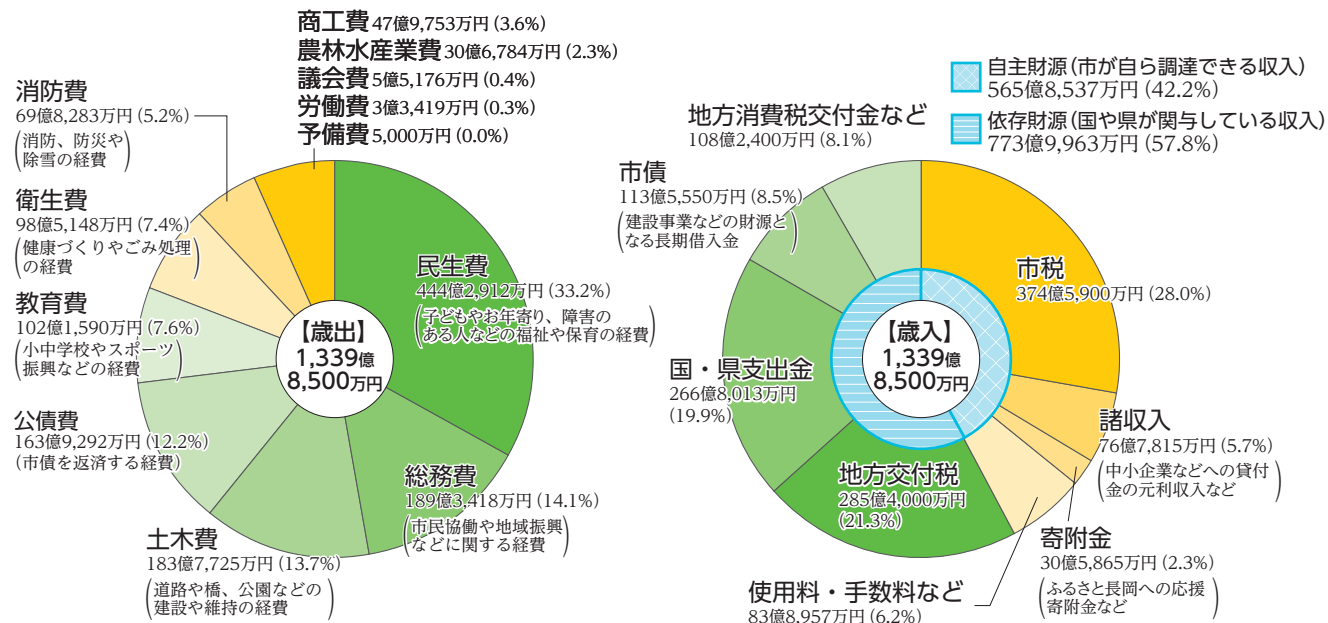
▶小学生の創造力を育むワークショップ「ミライエ クリエイティブキッズ」



まっすぐ前進!

予算の状況

一般会計は **1,339億8,500万円** (前年度比3.1%増)



企業会計	292億7,560万円
市が企業として経営し、支出は収益で賄います。	
下水道	176億8,970万円
水道	106億1,120万円
簡易水道	9億7,470万円

特別会計	565億7,730万円
特定の収入(保険料或使用料など)で支出を賄います。	
国民健康保険	232億8,860万円
国保寺泊診療所	1億160万円
後期高齢者医療	37億3,250万円
介護保険	294億5,460万円

一般会計 + 特別会計 + 企業会計 =
総額2,198億3,790万円

予算の目玉は
4～7ページをチェック!

予算書は市ホームページで。アオーレ長岡情報ラウンジ、各支所の情報閲覧コーナーなどでも閲覧できます▶▶▶



当初予算が決まりました。予算の骨格をお知らせします。
図財政課 ☎39・2209

令和6年度は、人材育成や産業振興をより進展させ、地域力の向上や経済の成長を通じて、安全安心に暮らせる明るい未来へ向けたまちづくりを進めます。

社会情勢がますます混沌化する中、価値観や生活様式が多様化、急速に進むAI(人工知能)の普及や技術革新など、私たちを取り巻く環境はかつてないスピードで変化しています。こうした変化に対応するため、「DX」※、「女性活躍の推進と多様性の確保」新しい価値の創出の視点をこれまで以上に意識し、地域の課題に取り組みます。

長岡に息づく「米百俵の精神」や「市民協働」。今こそこの原点に立ち返り、オール長岡で一致団結し、明るい未来に向かって着実に歩みを進めます。

※DX(デジタルトランスフォーメーション): デジタル技術を取り入れ、市民生活や行政サービスをより良く変化させること

新年度の重点施策 4本の柱

- 1 災害に強く誰一人取り残さない安全安心なまちづくり**
能登半島地震の教訓を踏まえ、災害への備えを強化。子どもから高齢者まで安全安心に暮らせるまちづくりを進めます。
- 2 「新しい米百俵」による人材育成と産業振興「長岡版イノベーション」の推進**
新しい学びの場を整備し、未来を担う人材を育成。新産業の創出や産業界のDX、循環型社会への対応を進めます。
- 3 長岡を元気にする活動の推進と魅力の発信**
誰もが生き生きと活躍できる機会を拡大。長岡が誇る歴史や文化、観光資源を活かしたまちづくりを進め、交流・定住人口の増加を図ります。

- 4 効率的で持続可能な行政運営**
行政サービスの質の向上を図りながら、業務の効率化などに取り組み、持続可能な行政運営を進めます。